

新晃防災ハザードマップ

⑩哲西エリア: 1/17,000

このハザードマップは、岡山県・新見市がこれまで行った調査結果に基づき、市民のみなさんの避難に役立てるために作成したものです。
また、このマップには危険箇所を示していますが、表示のない場所でも災害が発生する恐れがあるため、
国や県、市からの情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。

表示エリア

凡 例

- 【土砂災害警戒区域等】
- 急傾斜 特別警戒区域
 - 急傾斜 警戒区域
 - 土石流 特別警戒区域
 - 土石流 警戒区域
 - 地すべり 警戒区域
- 【洪水浸水想定区域】
- 20m以上
 - 10m～20m未満
 - 5m～10m未満
 - 3m～5m未満
 - 0.5m～3m未満
 - 0.5m未満

本マップに掲載している洪水浸水想定区域（洪水時に河川の堤防が決壊または氾濫した場合に浸水が想定される区域のこと）は、計画規模降雨（1:100年に1回程度の大雨）を想定したものを表記しており、想定最大規模降雨（1:2,100年に1回程度の大雨）を想定したものについては別に表記する。

- 施設等
- 指定避難所・指定緊急避難場所
 - ヘルポート適地
 - 警察関連施設
 - 水位観測所
 - 福祉避難所
 - 消防関連施設
 - 雨量観測所
 - 医療関連施設
 - 防災重点農業用ため池

土砂災害について

- がけ崩れ**（急傾斜地の崩壊）
地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって斜面が崩れる。
- 土石流**
山腹、川底の石や土砂が集中豪雨や長雨などにより、一気に下流へ押し流される。
- 地すべり**
斜面の一部、あるいは全部が地下水の影響と重力によって徐々に斜面下方に移動する。

浸水の深さの目安

- 浸水した場合に想定される水深
- 5.0m～10.0m未満
 - 3.0m～5.0m未満
 - 0.5m～3.0m未満
 - 0.5m未満
- 2階の軒下までつかる
●1階の軒下までつかる
●大人の腰までつかる
●子どもの膝までつかる

